

令和6年3月26日 移動村長室

第1枠 村内在住 女性

出席者：村長、建設水道課長

村の建設管理について

平成8年頃に行った自宅前の水路工事に元々反対だったが、村がしっかり管理してくれるということで渋々同意した。

平成23年に水路が凍結し、自宅玄関を中心に水浸しとなった。その際に確認したところ、村と区の管理体制について引継ぎ等を行ってきていないことが分かった。当時の経過として再発防止に関する対策方針を書面にて回答頂いており、2～3年は現場を確認する姿を見かけたが、その後は一切その気配を感じない。

今回、水路の凍結が再発し、本件の引継ぎがなされていないことが分かった。

その後の現場確認の仕方や村からの見解等に対応の悪さ感じた。

具体的な解決策を文書にて回答頂きたい。

建設水道課長の回答

近所にお住いの方からも水が流れないように止めて欲しいというような要望があるため、村としても要望に沿った対策を考えていきたい。

区と最終的な確認を取った後、本件に関する方針を4月中には書面にて回答をお送りする。